

令和5年度森林環境譲与税の使途内訳

森林環境譲与税の譲与額	20,254,000 円
-------------	--------------

事業区分	事業内容	金額(円)
意向調査の準備作業	モデル地区における森林経営管理制度に係る事業の円滑な実施に向け、林相や所有者の調査、概括的な境界画定等を進めた。	684,296
私有林整備	東京都の補助金を活用し、搬出が困難で未整備となっている森林について伐採・整備を実施した。 また、森林の公益的機能の更なる維持増進を図るため森林再荒廃防止作業委託を実施した。	6,262,200
その他(森林整備)	東京都が実施している治山工事箇所について、保安林として指定されることになる市有地の登記(分筆)等に必要な測量を行った。	254,100
専門員の雇用	森林整備事業の経験者1名を雇用し、森林整備事業全般に渡り助言や技術指導を事業者や職員に与えた。	2,516,378
新たな組織の設立	東京都と本市を含めた6市町村からの負担金により東京都森林経営管理制度協議会を運営するとともに、モデル地区における意向調査を実施した。また、東京都・区・近隣6市町村からの負担金により、多摩地区の森林整備や多摩産材利用等を円滑に進めるための組織の運営が行われた。	858,000
その他(人材育成等)	職員の会議出席等に伴う普通旅費に充当した。	40,678
森林・林業・木材普及活動等	あきる野市森林環境譲与税支援機構との連携により、森林環境譲与税の使途を提案するパンフレット500部を作成して都内47区市町に配付した。また、林業の担い手育成につなげる取組として、林業現場見学会(2回)を実施した。	346,348
基金積立	市町村森林経営管理事業による森林整備等に要する費用として基金に積み立てた。	9,292,000
合計		20,254,000